

1年生は、1月25日（水）にゆうゆうハウスで福祉体験学習を行いました。

「車いす・アイマスク体験」、「筋力トレーニング」、「介護」の3グループに分かれ、社会福祉協議会の春名さん、井上さん、保健師の中野さんの3名の方に指導をしていただきました。

「車いす・アイマスク」では、目隠しをしておの歩行や半身が動かせない状態で車いすでの移動など、生徒たちにとっては大変貴重な体験をすることができました。



生徒の感想より

- ・片足や片手で車いすを操作することがどんなに難しく大変なことが、また、目が見えない状態での歩行がどれほど恐怖や不安を感じるかがよくわかった。
- ・ふだん自分がなにげなくしていることでも、障害がある人にとっては大変なこともあるんだなと思った。
- ・寝たきりの人でも入れるお風呂があつてすごかった。でもこわそうだったので、動いている間、話しかけてあげたらよいということがわかった。
- ・今後、障害者にあつたら、助けてあげたいと思うようになった。



日本の伝統行事・豆まきを行いました。園舎一杯に可愛い子どもたちの声、「鬼はそと、福はうち」と元気に豆まきをしました。子ども達の話し合いの中で、子ども達も自身の鬼を見つけて豆まきの日に「いじわる鬼飛んで行け」「泣き虫鬼飛んで行け」「よわむし鬼飛んで行け」と心の鬼を退治いたしました。子ども達も気にしていることがあるのだなあと感じさせられました。楽しくみんなが豆まきをしていろいろな鬼が身体の中から出て行ったことでした。

豆まきの後、自分で恵方巻きを作りました。今年の恵方は「南南東」



今年度最後の交流会を24日に行いました。遊戯室に東西合わせて60名あまりの子ども達。わらべ座人形劇場「めがねさるくるくるのしあわせ」のお話を見ました。子ども達はおじさんの話術に引き込まれて、お話の中に入り込み40分間があつたという間に過ぎてしまいました。来年度も東栗倉幼稚園と交流がもたらいいなあと思っています。

西栗倉幼稚園だより

豆まきと恵方巻き

と言うことで、「南南東」に向い黙って食べると幸が来るといふことを信じて食べました。

東栗倉幼稚園と交流会